

転ばぬ  
先の

# 地図活用 豆知識



古川 玲

## 第7回 My 地図タイルの作成&利用



図1 地理情報システム用のオープンソース・ソフトウェア QGIS に地図タイル作成プラグインを入れる



(a) 取り込み元のデータ



(b) 取り込んで地図に表示したもの

図2 QGISに国土地理院や国土交通省のデータを取り込む

### ● My 地図をタイル形式にして提供する

本誌2019年4月号の特集や過去の本コラムにて、国土地理院などが提供している地図タイルや基盤地図情報などの無償で使える地図データを紹介しています。

地図タイルとは、矩形のタイル状の地図画像を、地図の縮尺ごとに備えたデータです。決まった規則に従って、地図画像データが作成されているため、URLさえ知っていれば、簡単にウェブ・システムや

アプリなどで地図を表示できます。

一方、利用したいデータで作られた地図タイルが提供されていない場合もあります。その場合、自分が利用したい任意の情報が可視化された地図を、地理情報システムの閲覧、編集、分析機能を持つオープンソース・ソフトウェア QGIS<sup>(1)</sup> で作り、地図タイルとして出力できます。生成した地図タイル・データをウェブ・サーバに置いて、URLを共有することで、地図タイル・サービスとして利用できるようになります。

### My 地図タイルの作り方

今回は QGIS ver.3 と QMetaTiles プラグインを使って、地図タイルを生成して利用するまでの流れを紹介します。QMetaTilesは無償で利用可能な QGIS 用のプラグインで、QGIS のプロジェクトから地図タイルを生成します。

#### ● ステップ1…地図タイル作成プラグインのインストール

QGIS のプラグイン・メニューを選択し、検索欄に「QMeta」と入力します。絞り込まれた地図タイル作成プラグイン「QMetaTiles」を選択して、右下の[インストール]ボタンを押します(図1)。インストールが完了するとプラグイン・メニューに QMetaTiles の項目が追加されます。

#### ● ステップ2…QGIS プロジェクトの作成

自分が地図タイルとして利用したい任意の構成の地図を QGIS で作成します。QMetaTiles で地図タイルを生成する場合、QGIS の画面で表示されたものがそのまま出力されます。そのため、利用するデータに制限はなく、任意のレイヤ構成で地図画面を作成可能です。

ここでは地図タイルを作成するための元データとして、国土交通省が提供している国土数値情報<sup>(2)</sup> から、鉄道データとバス停留所データを利用し、筆者が加工したものを使っています。

具体的には関東圏の鉄道路線と駅名および東京都内のバス停の名称を可視化し、国土地理院地図タイル